



2007年3月期 決算について

Financial Results

2007年6月19日



株式会社 河合楽器製作所

Kawai Musical Instruments Mfg.Co.,Ltd.

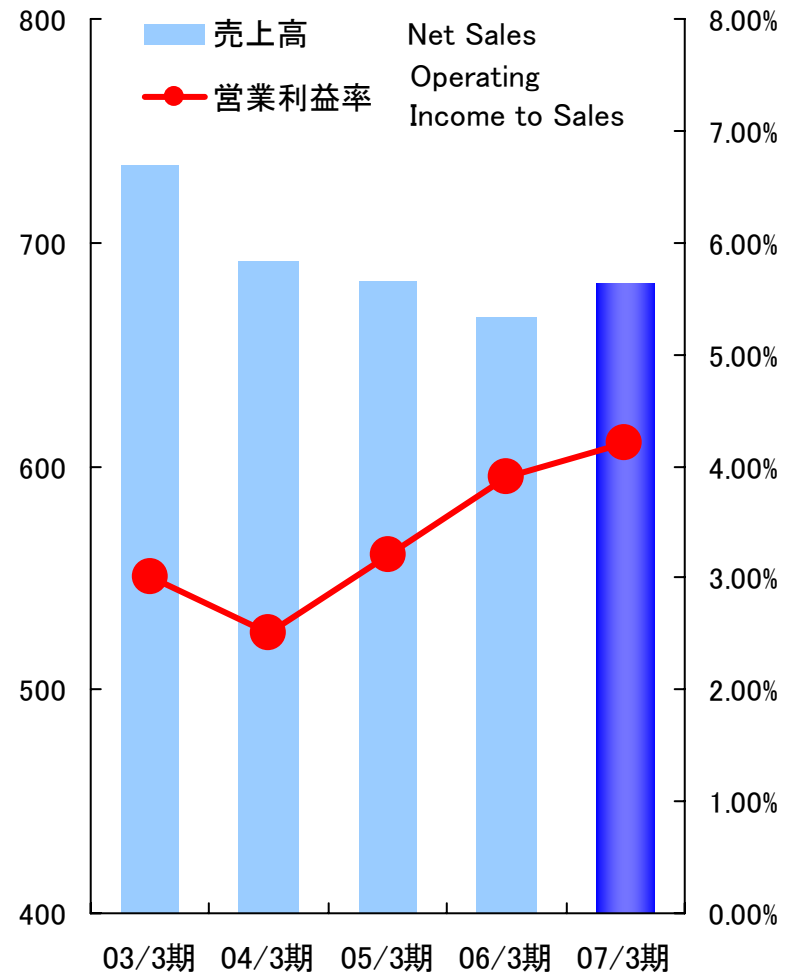
●● 決算のポイント ●●

- ◆ 連結売上高は12期ぶりの増収。
- ◆ 営業利益・経常利益は、3期連続増益。
連結決算開始以降過去最高益。
- ◆ 当期利益は、土地売却益が減少し減益。
ただし過去最高益であった前期に近い利益。

●● 事業別業績のポイント ●●

- ◆ 楽器事業は欧州・中国市場を中心に拡大し、増収。
- ◆ 教育関連事業は売上が下げ止まった。
- ◆ 素材加工事業は金属・塗装事業を中心に、大きく伸長。

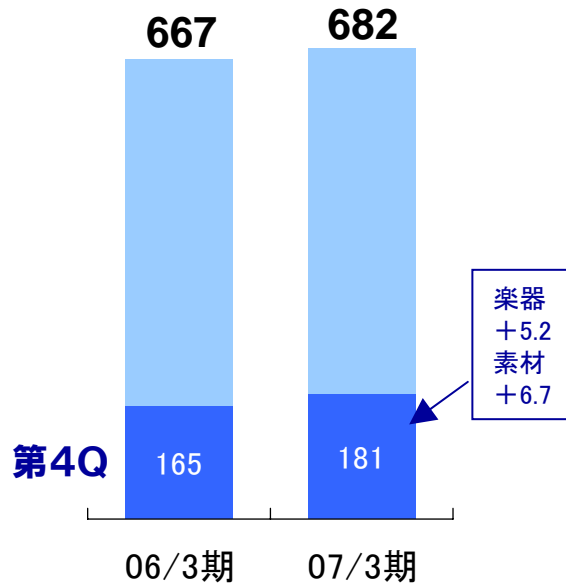
〔億円/in 100 millions of yen〕



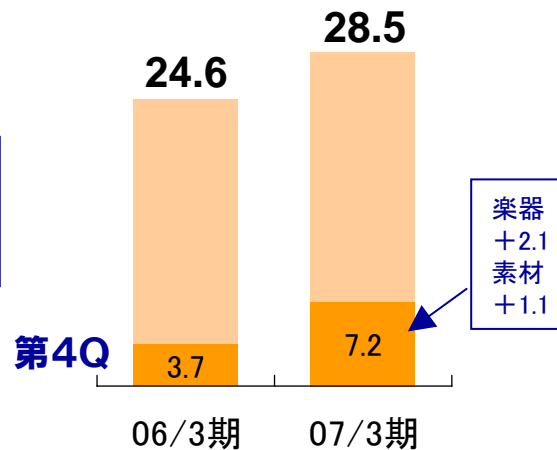
◆第4四半期の業績伸長により、売上高・営業利益増加。

【億円/in 100 millions of yen】		2006年3月期		2007年3月期		増減	前期比
			%		%		
売上高	Net Sales	667	—	682	—	+15	102.2%
営業利益	Operating Income	24.6	3.7%	28.5	4.2%	+3.9	115.9%
経常利益	Ordinary Income	26.3	3.9%	28.4	4.2%	+2.1	108.0%
当期利益	Net Income	32.9	4.9%	31.4	4.6%	▲1.5	95.4%

売上高/Net Sales



営業利益/Operating Income



経常利益増減要因

+要因

- ・営業利益の増加 +3.9億
- ・支払利息の減少 +1.1億

-要因

- ・為替差益の減少 ▲5.1億

当期利益増減要因

+要因

- ・経常利益の増加 +2.1億
- ・減損損失処理不要 +2.8億

-要因

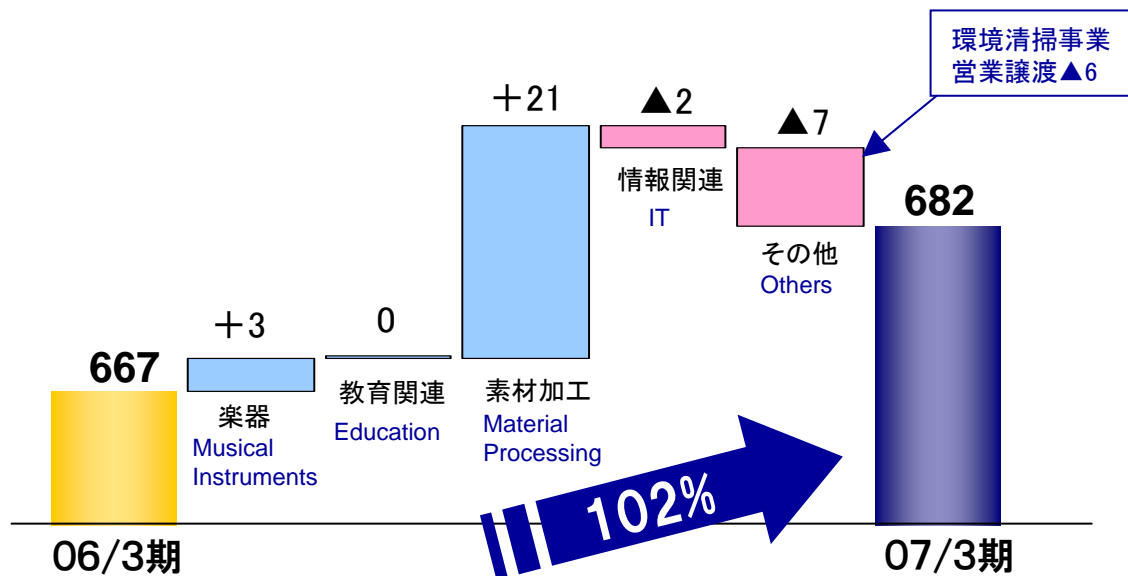
- ・土地売却益の減少 ▲5.1億
- ・法人税等調整額増加 ▲2.8億

◆楽器事業売上が増加に転じ、素材加工事業が順調に拡大。

売上高

Net Sales

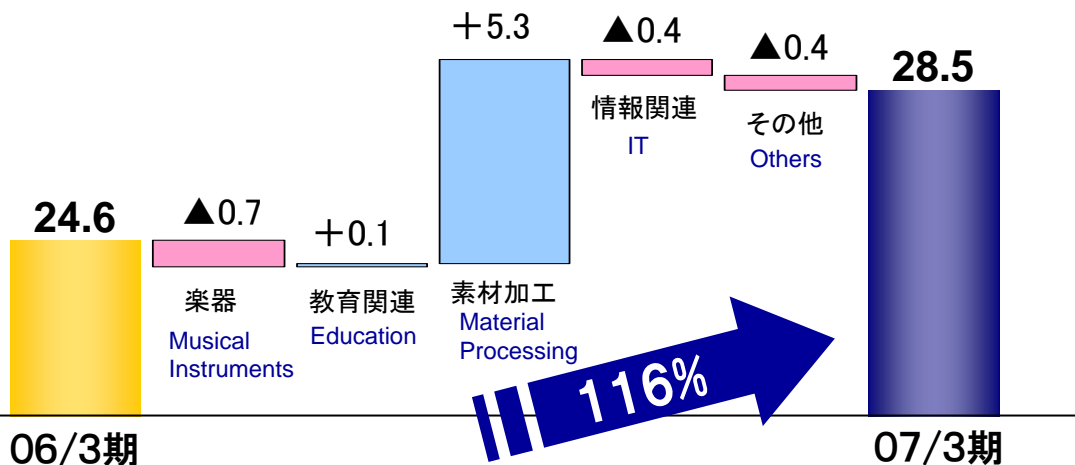
[億円/in 100 millions of yen]	06/3	07/3
楽器/Musical Instruments	319	322
教育関連/Education	197	197
素材/Material Processing	108	129
情報関連/IT	33	31
その他/Others	10	3
合計/Total	667	682



営業利益

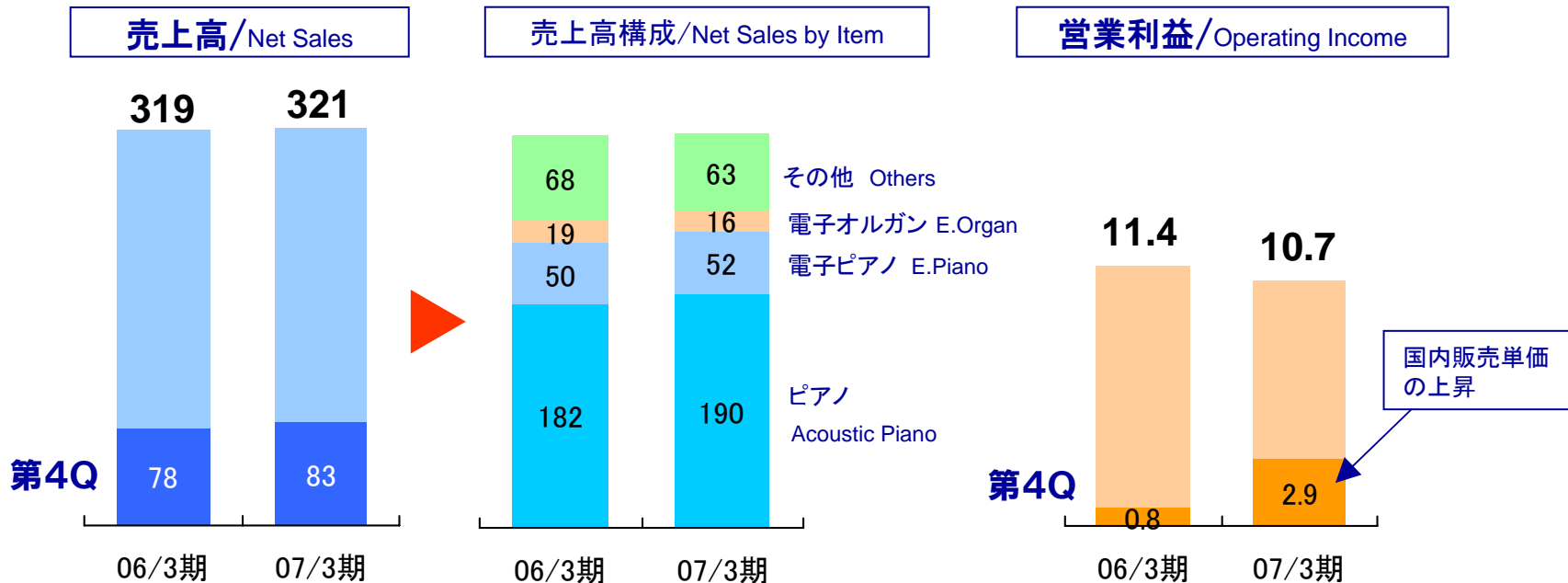
Operating Income

[億円/in 100 millions of yen]	06/3	07/3
楽器/Musical Instruments	11.4	10.7
教育関連/Education	8.0	8.1
素材/Material Processing	5.8	11.1
情報関連/IT	▲0.4	▲0.8
その他/Others	▲0.2	▲0.6
合計/Total	24.6	28.5



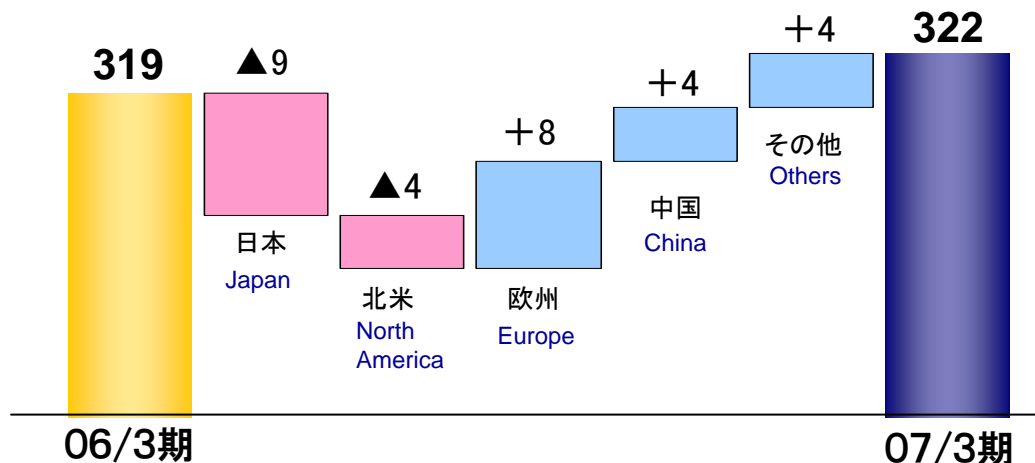
◆海外向けの伸長により10期ぶりに増収。第4Qで利益率改善。

<p>ピアノ Acoustic Pianos</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・売上面では国内向けは減少(▲4.5)したが、海外向けが大きく伸長(+12.5億)。 ・利益面では、工場再編に伴う一時的な費用が上期に発生したが、高級グランドピアノSKシリーズ、アップライトピアノ新Kシリーズの市場定着により販売単価が上昇し、第4Qで利益率改善。
<p>電子ピアノ Electronic Pianos</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国内家電量販ルートでの拡大、欧州市場での拡大により売上・台数ともに増加。
<p>その他楽器 Others</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電子オルガン・教育用楽器は学校向け商品を中心に減少。



◆国内・北米の減少を欧州・中国・その他市場の伸長でカバー。

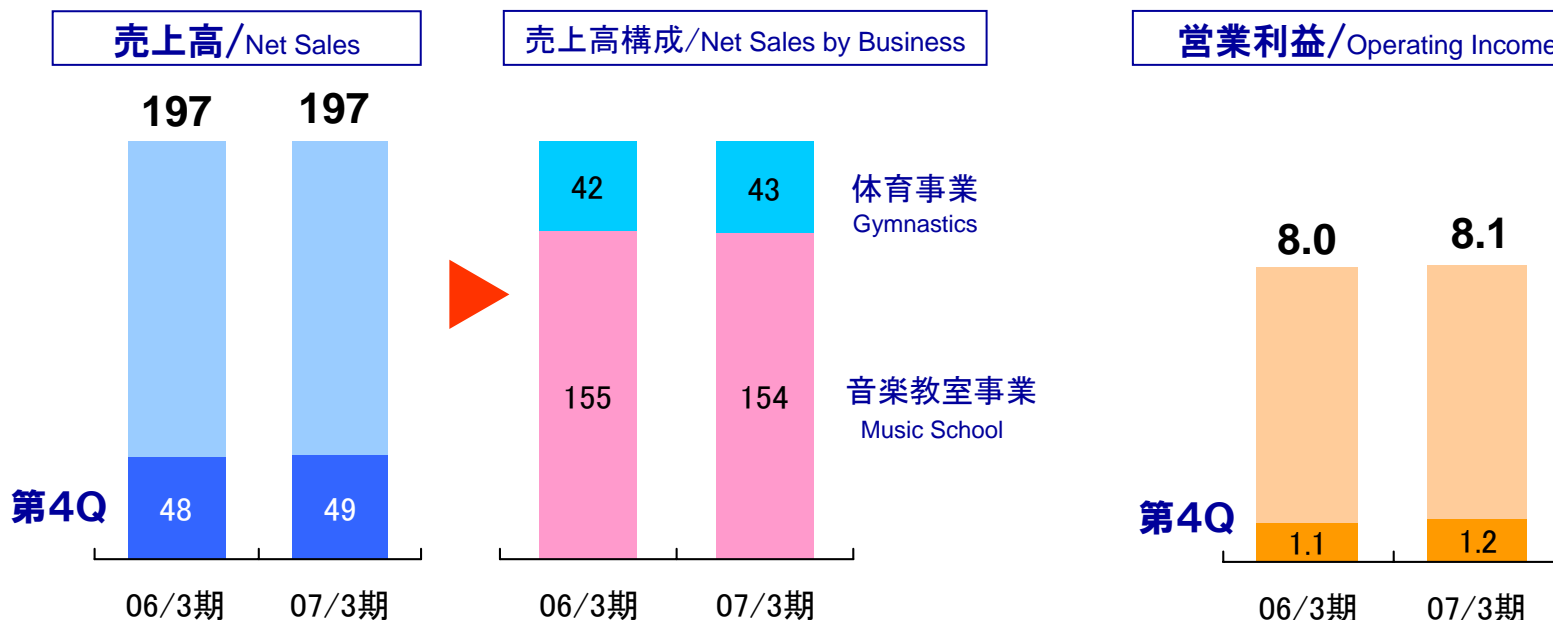
〔億円/in 100 millions of yen〕	06/3	07/3
日本/Japan	147	138
北米/North America	104	100
欧州/Europe	32	40
中国/China	18	22
その他/Others	18	22
合計/Total	319	322



日本	・前期比減少も回復基調。ピアノは漸減傾向だが電子ピアノは家電量販ルートを中心に伸長。
北米	・米国で個人消費が低調に推移し、減収となったが第4Qでは回復基調。
欧州	・好調な電子ピアノに加え、ピアノも堅調に推移し、売上・利益ともに大きく伸長。
中国	・価格競争力のある中国OEMアップライトピアノは大きく伸長し、販売台数増加。
その他	・東アジア・東南アジア・大洋州において売上伸長。

◆売上が下げ止まるとともに、音楽教室事業の収益性改善により増益。

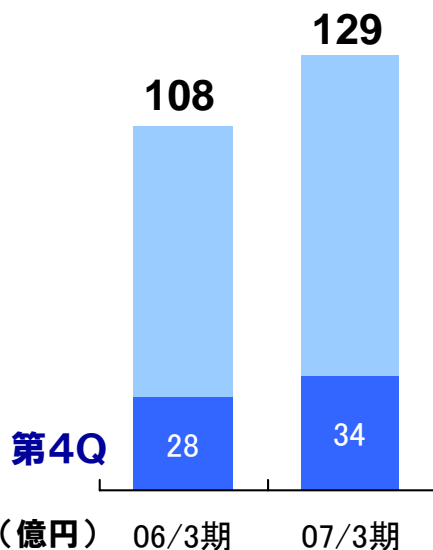
音楽教室事業 Music School	<ul style="list-style-type: none"> 音楽教室の統廃合は計画通り終了したが、統廃合の影響による生徒数の減少をカバーできず、売上高は微減。 不採算教室の廃止により利益率改善。
体育事業 Gymnastics	<ul style="list-style-type: none"> 年少向け体育教室事業、成人向け健康増進事業がともに拡大。



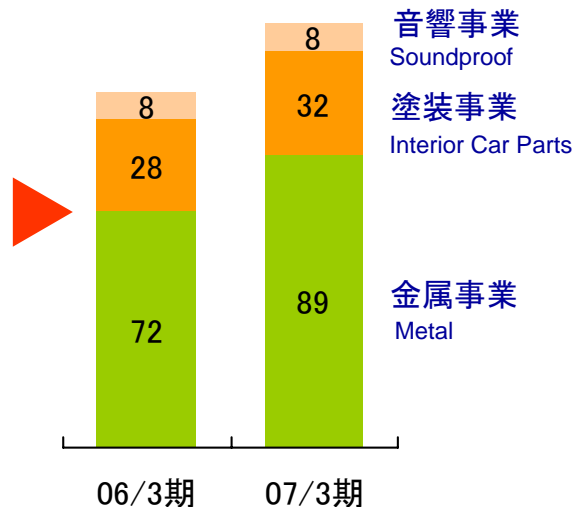
◆金属・塗装事業において、売上・利益ともに順調に拡大

金属事業 Metal	受注量増加と材料費高の影響による売上増に加え、生産性向上により利益増加。
塗装事業 Interior Car Parts	対象車種の増加により売上が増加するとともに、原価改善が進み利益率改善。
音響事業 Soundproof	用途開拓を進めているが、売上を押し上げるには至らずほぼ前期並み。

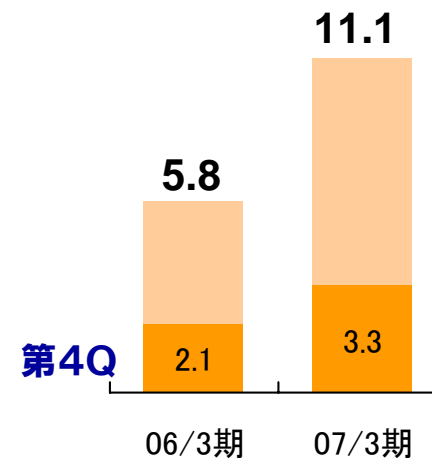
売上高/Net Sales



売上高構成/Net Sales by Business



営業利益/Operating Income



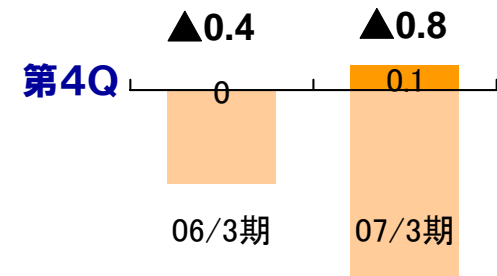
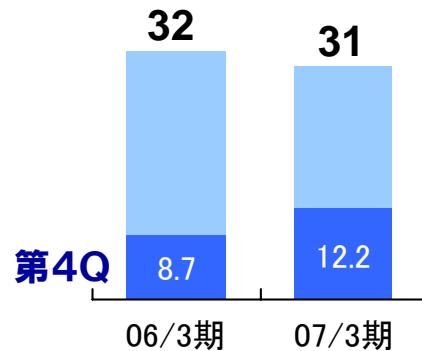
◆情報関連は第4Qの改善により売上前年並みを確保。その他事業は環境清掃事業の営業譲渡の影響により減収。

売上高/Net Sales

営業利益/Operating Income

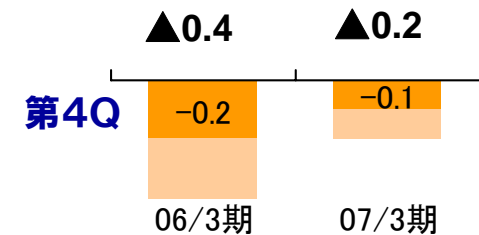
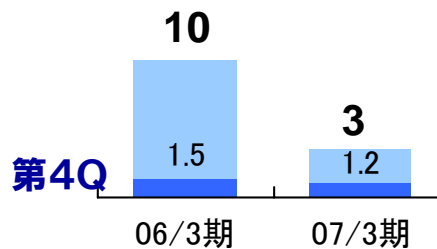
情報関連事業 IT

第4Qで伸長したが、OA機器販売の大型受注減の影響により減収減益。



その他事業 Others

不採算事業であった環境清掃事業の営業譲渡の影響により減収増益。



◆売上高は事業の選択と集中の影響等で未達となったが、利益は計画達成。

[億円/in 100 millions of yen]		05/3期		06/3期		07/3期	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績
売上高	Net Sales	688	683	693	667	708	682
営業利益	Operating Income	18	21.6	24	24.6	31	28.5
経常利益	Ordinary Income	11.5	16.0	17	26.3	24	28.4
当期利益	Net Income	4.5	12.2	12.5	32.9	18.5	31.4
有利子負債	Interest-Bearing Liabilities	200	153	177	78	162	81

売上高計画未達の 主な要因

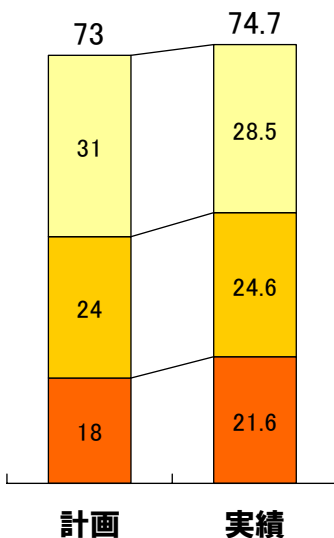
- ・国内ピアノ普及率の頭打ちと少子化
- ・海外市場が当初予想まで伸びなかった
- ・一般楽器絞込みによる売上減
- ・環境清掃事業の営業譲渡
- ・OA機器販売の大型受注減少

05/3期～07/3期 利益累計比較

[億円/in 100 millions of yen]

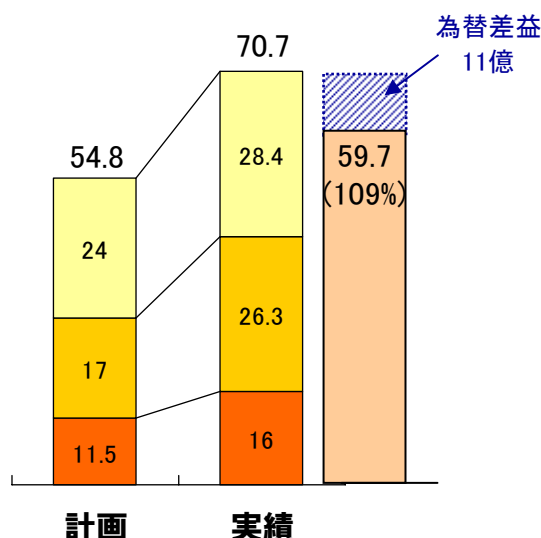
営業利益 102%

Operating Income



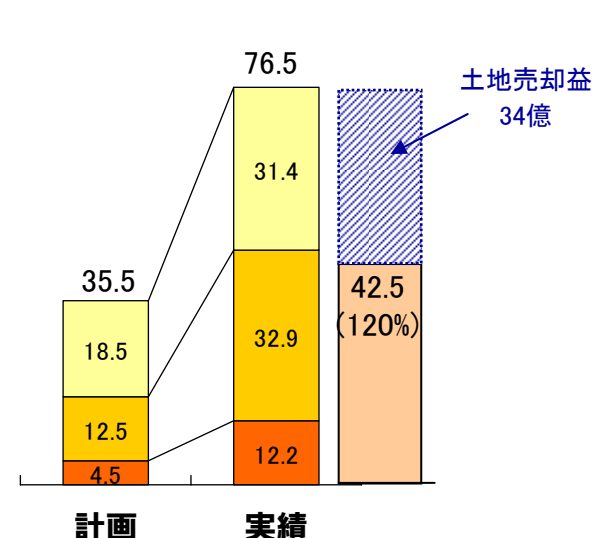
経常利益 129%

Ordinary Income



当期利益 215%

Net Income



◆積極投資により総資産増加も、純資産増により自己資本比率向上。

〔百万円/in millions of yen〕	06/3期	07/3期	増減	増減理由
純資産(自己資本)/Shareholders' Equity	11,302	13,443	2,141	
資本金/Common stock	5,854	6,609	755	転換社債の転換完了に伴う資本金組入実施
利益剰余金/Earned surplus	3,706	5,869	2,163	事業利益の増加
総資産/Total Assets	40,153	41,578	1,425	
受取手形及び売掛金 Notes and accounts receivable	6,880	7,306	426	第4Qの売上増に伴い増加
棚卸資産/Inventories	7,451	7,499	48	売上増に対し在庫圧縮により微増にとどまる
固定資産/Fixed assets	20,417	21,327	910	インドネシア工場取得、生産設備投資実施等
自己資本比率/Shareholders' Equity ratio	28.1%	32.3%	4.2%	
営業活動によるキャッシュフロー Net cash provided by operating activities	3,517	4,408	891	事業利益の増加
投資活動によるキャッシュフロー Net cash provided by investing activities	990	▲442	▲1,432	ピアノ生産工場への積極投資実施により減少
フリーキャッシュフロー/Free cash flows	4,507	3,966	▲541	
有利子負債/Interest-Bearing Liabilities	7,801	8,051	250	優先株式の買取・消却資金調達により増加
現金及び現金同等物の期末残高 Cash and cash equivalents at end of year	4,487	4,960	473	事業利益の増加
実質有利子負債 Real Interest-Bearing Liabilities	3,314	3,091	▲223	



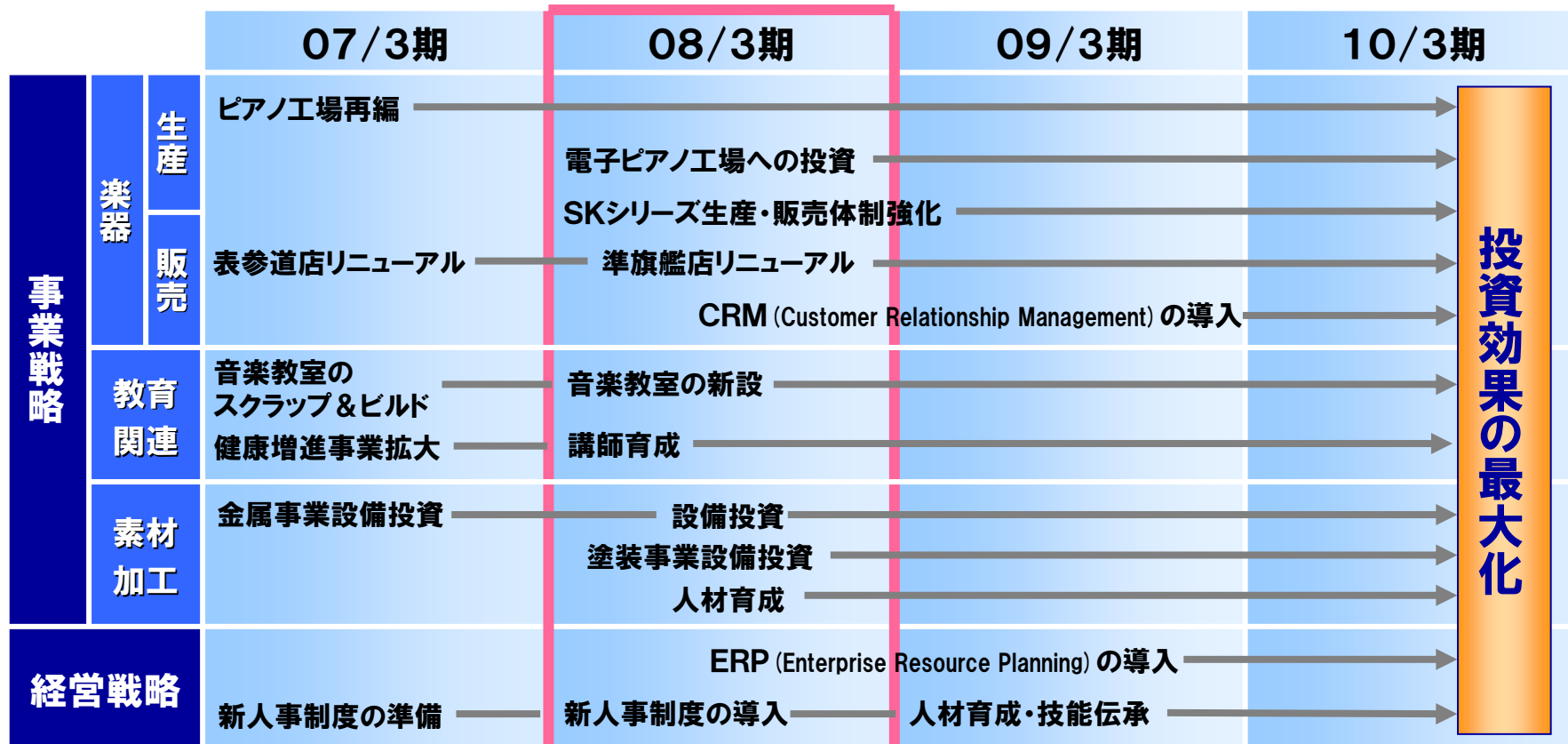
2008年3月期 業績予想

Performance Forecast

◆第2次中期経営計画最終年度目標達成のための先行投資の時期と位置付ける。

◀.....第2次中期経営計画.....▶

■主な取組



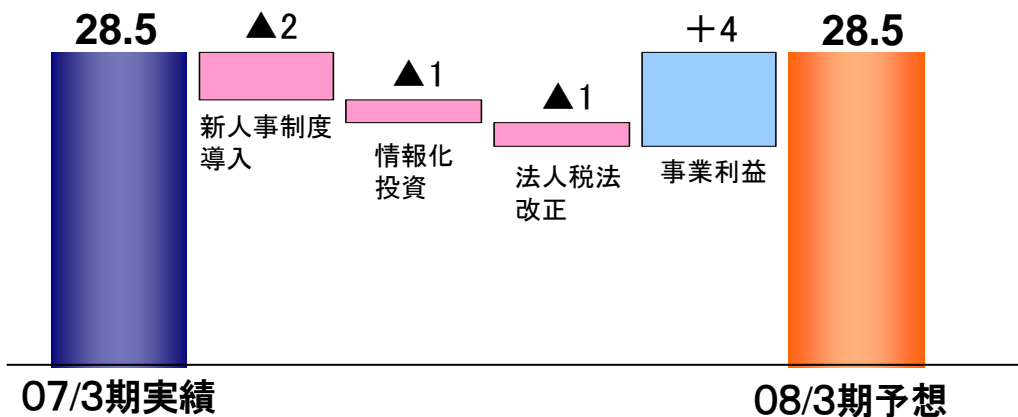
	07/3期実績	08/3期予想	09/3期計画	10/3期計画
売上高/Net Sales	682億	685億	702億	740億
営業利益 Operating Income	28.5億	28.5億	30億	40億

◆07/3期実績をふまえ、当初計画(第2次中期経営計画)より上方修正

〔億円/in 100 millions of yen〕		07/3期実績		08/3期予想		増減	前期比	第2次中期経営計画 (2007.2.15発表)		
			%		%			08/3	09/3	10/3
売上高	Net Sales	682	—	685	—	+3	100.4%	675	702	740
営業利益	Operating Income	28.5	4.2%	28.5	4.2%	±0	100.0%	25	30	40
経常利益	Ordinary Income	28.4	4.2%	24.5	3.6%	▲3.9	86.3%	22	27	37
当期利益	Net Income	31.4	4.6%	17.0	2.5%	▲14.4	54.1%	15	20	30

為替レート US\$ 116.4円 115円
Exchange rate EURO 146.1円 150円

営業利益増減比較



経常利益増減要因

為替差益の未計上
(07/3期実績 2.8億)

当期利益増減要因

土地売却益の減少
(07/3期実績 12億)

事業セグメント別業績予想

Performance Forecast by Business

KAWAI

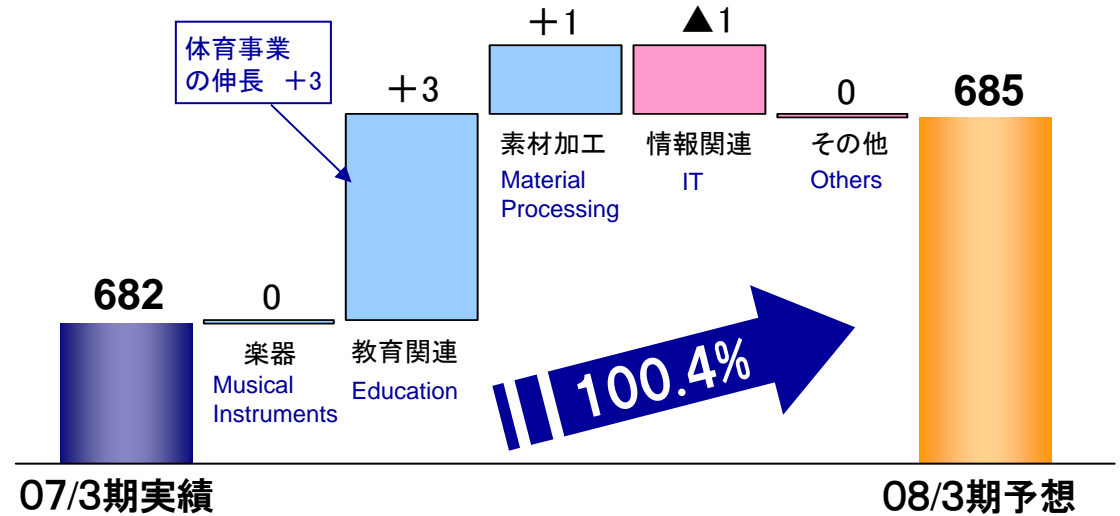
◆売上高は、楽器事業はほぼ前期並。教育関連事業において伸長を図る。
営業利益は、主要3事業全て増益。

売上高

Net Sales

[億円/in 100 millions of yen]

	07/3 Results	08/3 Forecast
楽器/Musical Instruments	322	322
教育関連/Education	197	200
素材/Material Processing	129	130
情報関連/IT	31	30
その他/Others	3	3
合計/Total	682	685

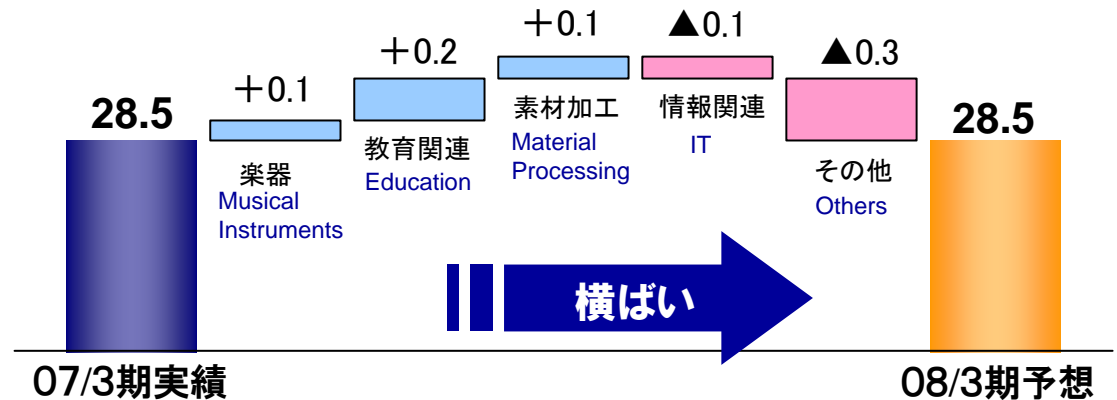


営業利益

Operating Income

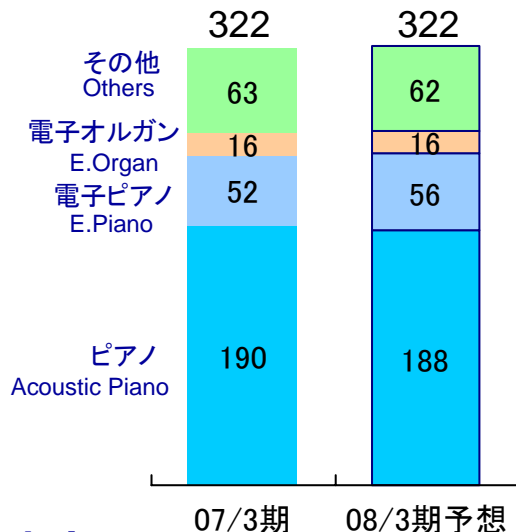
[億円/in 100 millions of yen]

	07/3 Results	08/3 Forecast
楽器/Musical Instruments	10.7	10.8
教育関連/Education	8.1	8.3
素材/Material Processing	11.1	11.2
情報関連/IT	▲0.8	▲0.9
その他/Others	▲0.6	▲0.9
合計/Total	28.5	28.5

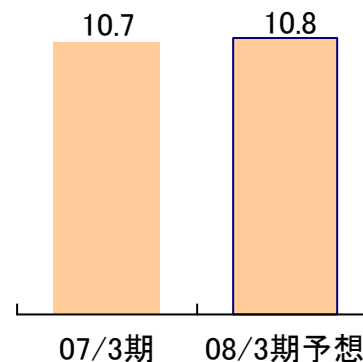


◆国内は回復基調だが減収、海外の販売増によりほぼ前年並みの見通し。

売上高/Net Sales



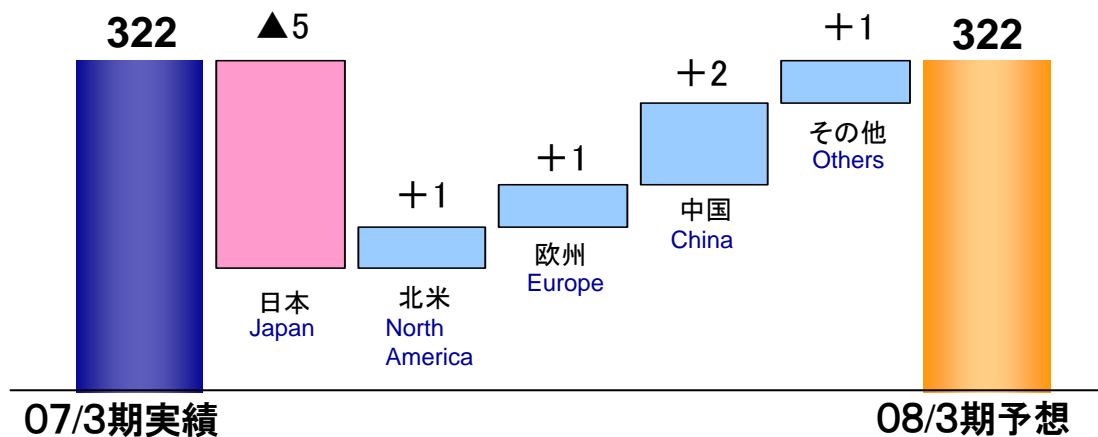
営業利益/Operating Income



地域別売上高

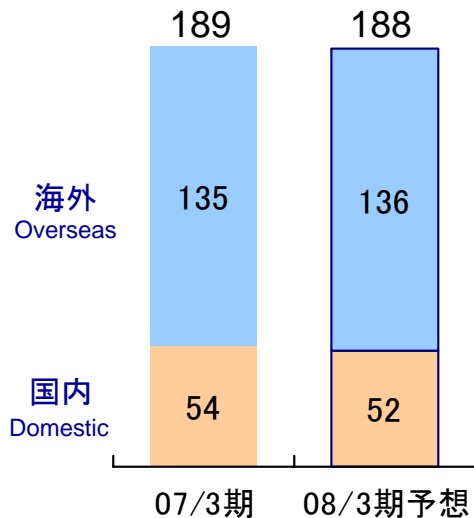
Net Sales by Market

〔億円/in 100 millions of yen〕	07/3 Results	08/3 Forecast
日本/Japan	138	133
北米/North America	100	101
欧州/Europe	40	41
中国/China	22	24
その他/Others	22	23
合計/Total	322	322



◆ピアノはSKシリーズを軸に展開。電子ピアノは新工場立ち上げにより拡大を図る。

ピアノ売上高/Piano Net Sales



ピアノ / Acoustic Piano

- ・新中期経営計画での投資効果を発揮し、海外生産によるコスト競争力のある製品を、欧米市場に投入。
- ・グランドピアノSKシリーズの高い需要に対応するため、生産・販売体制を強化。
- ・好調な中国市場においては、SKシリーズによるブランド力を生かし、さらなる拡大をめざす。



電子ピアノ / Electronic Piano

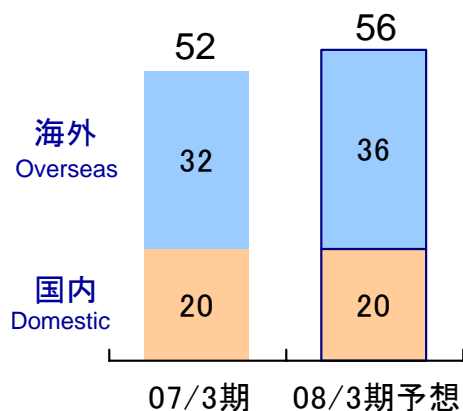
- ・需要の高まりに対する安定供給を目的として、インドネシアに電子ピアノ新工場用地・工場建屋を取得。2007年8月より稼働予定。

カワイインドネシア第3工場

第3工場生産台数
→2,500台/月体制へ

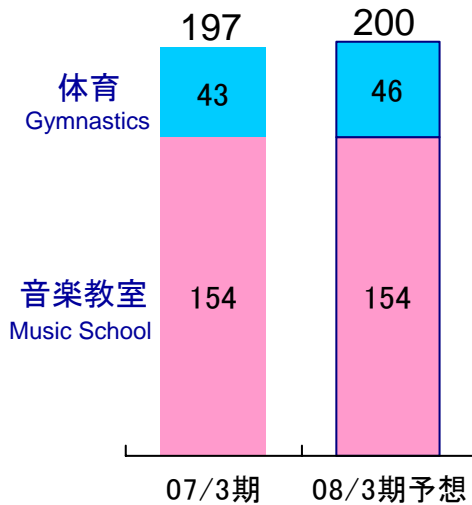


電子ピアノ売上高/E.Piano Net Sales



◆音楽教室の新設を加速。健康増進事業の拡大により増収増益。

売上高/Net Sales



音楽教室事業 / Music School

- ・音楽教室の統廃合に続き、当期より子供増加エリアへの新設を加速。生徒数の増加を図り、次期以降の収入増をめざす。

子供増加エリアへの音楽教室新設計画

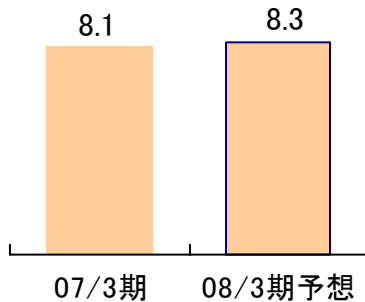
	07/3	08/3	09/3	10/3
新設数		50	50	50
全生徒数	14万	14.3万	→	15万



体育事業 / Gymnastics

- ・年少向け体育教室に加え、国保フィットネス、介護フィットネス等健康増進事業のさらなる拡大を図る。

営業利益/Operating Income



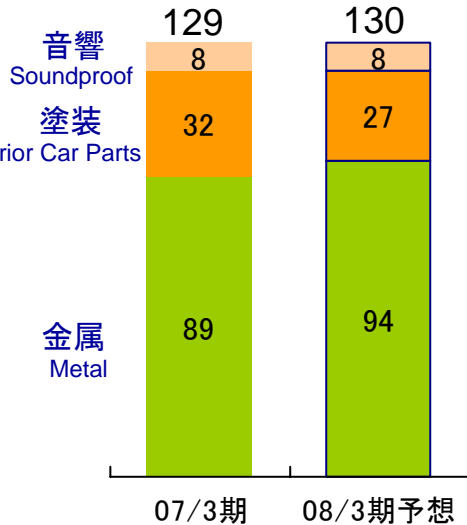
健康教室数と全教室生徒数

	07/3	08/3	09/3	10/3
健康教室数	55	75	→	200
全生徒数	4.9万	5.1万	→	5.5万



◆金属事業は堅調に推移。塗装事業はコスト競争力強化により減収の見通し。

売上高/Net Sales



金属事業 / Metal

・浜松・松本の2工場に設備投資を実施し、生産能力増強を図る。

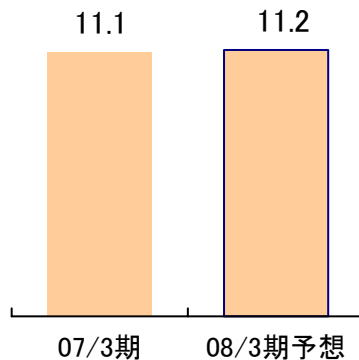


塗装事業 / Interior Car Parts

・コスト競争力のさらなる強化により、塗装設備投資を行うとともに、生産効率・品質改善活動を強化し、原価低減を図る。



営業利益/Operating Income



音響事業 / Soundproof

・デザイン・性能・用途など特徴のある商品の提案により、売上拡大を図る。

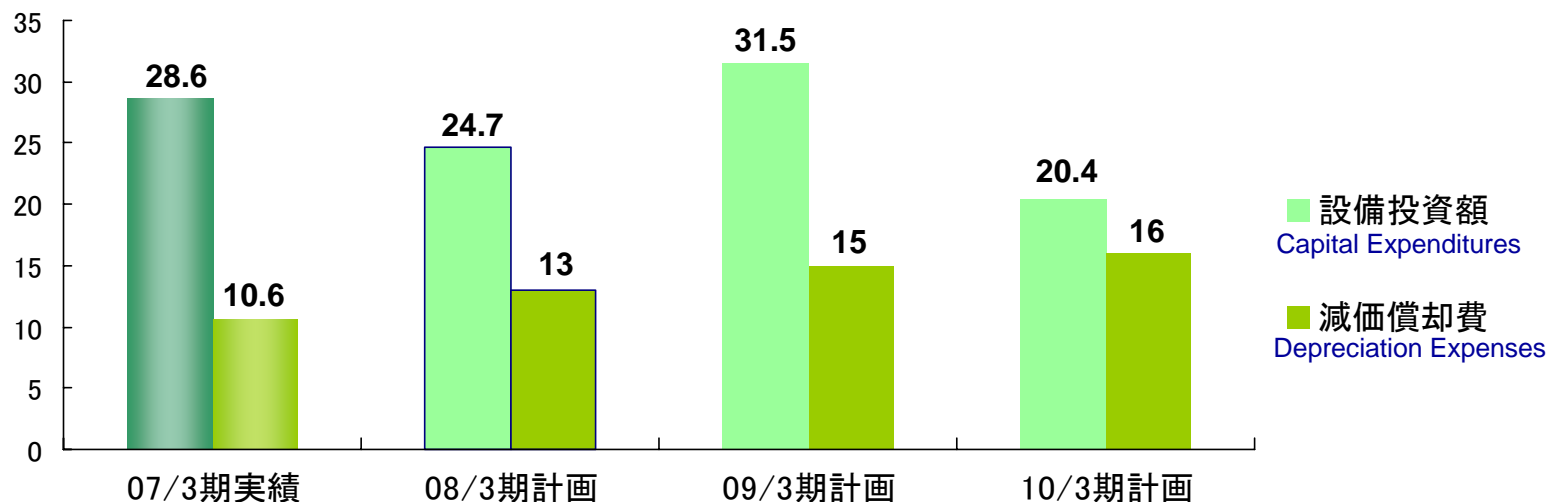


◆第2次中期経営計画達成に向けての先行投資実施。

[億円/in 100 millions of yen]

	07/3期 実績		08/3期 計画	
楽器事業 Musical Instruments	12.8	生産設備(ピアノ生産工場統合・海外移転他)	3.4	生産設備(インドネシア電子ピアノ工場他)
	2.3	カワイ表参道リニューアル他	1.6	準旗艦店リニューアル
教育関連事業 Education	3.3	音楽教室のスクラップ&ビルド	3.9	音楽教室の新設
素材加工事業 Material Processing	4.6	生産設備(金属・塗装)	8.0	生産設備(金属・塗装)
その他事業 Others	5.6	情報化投資他	7.8	情報化投資他
合計 Total	28.6		24.7	

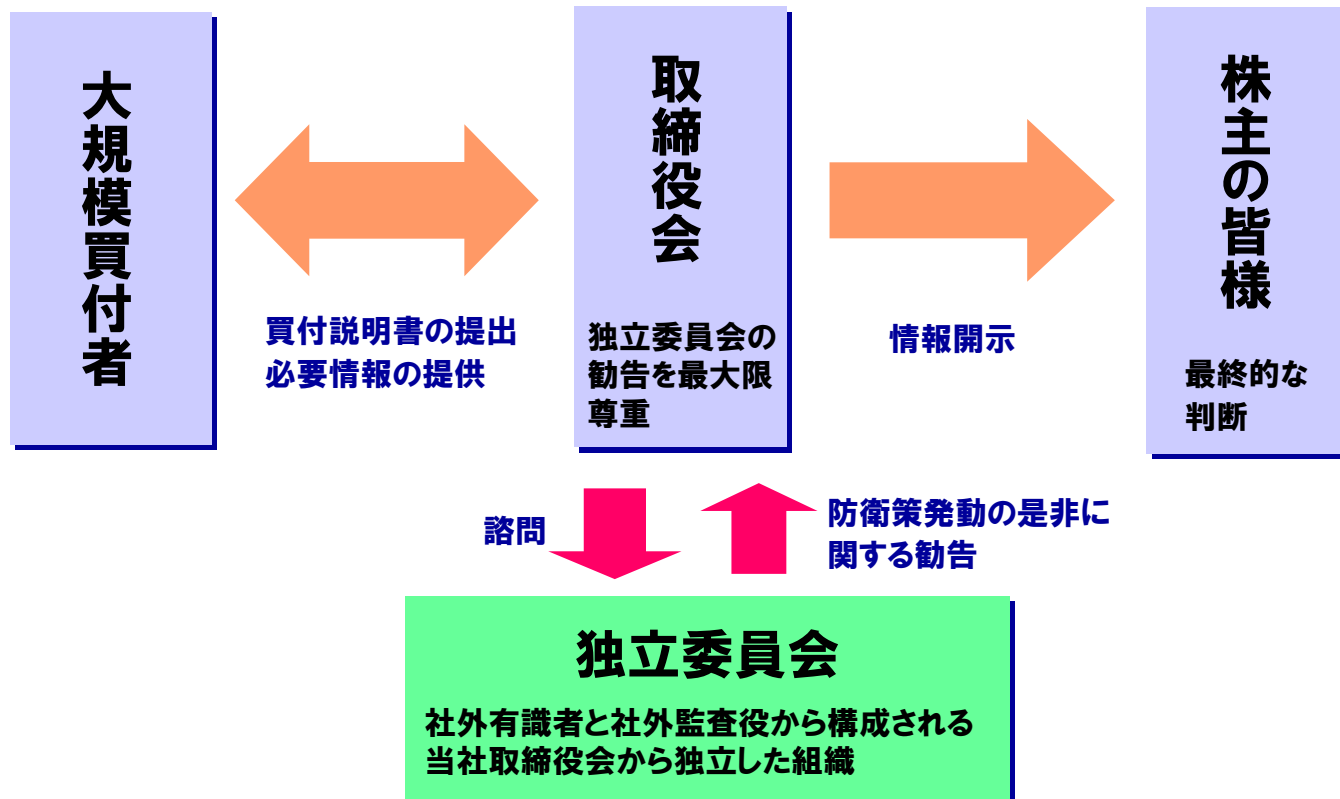
[億円/in 100 millions of yen]



◆6月の第80期定時株主総会において承認されることを条件に、大規模買付行為に対する事前警告型買収防衛策を導入。

本プラン導入の目的

当社株式の大量買付(議決権割合20%以上)が行われる場合、最終的に株主の皆様のご判断に委ねるために必要な情報と時間を確保する。



◆07/3期末に5円の復配。今後も恒常的な利益確保を図り、安定配当をめざす。

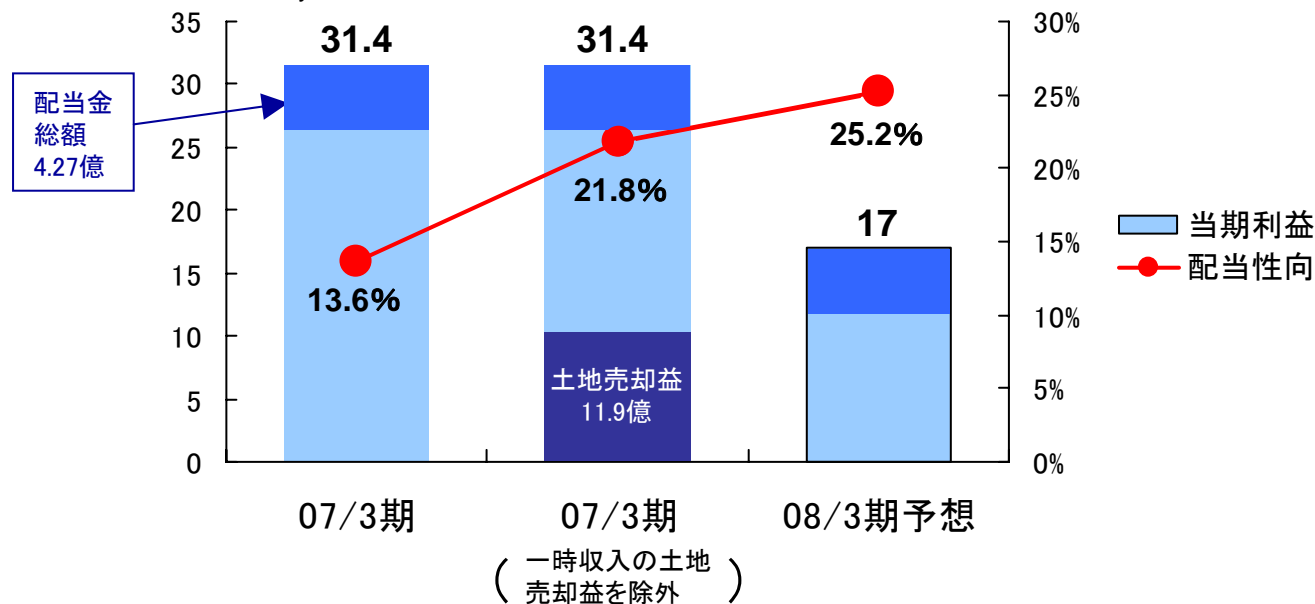
利益還元方針

配当性向 20%以上をめざす

当期利益と配当性向(連結)

Net income / Dividend payout ratio

【億円/in 100 millions of yen】



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

— お問い合わせ先 —

〒430-8665 浜松市中区寺島町200 (株)河合楽器製作所
経営企画部 広報課 森口 Tel 053-457-1226

